

機械学習ミニワークショップ

情報科学、特に、人工知能・機械学習・深層学習分野の研究の進展は目覚ましいものがあります。他分野の知識を重力波データ解析へ応用することは、重力波を用いた新たな物理学・天体物理学およびマルチメッセンジャー天文学を実現するために非常に重要であると考えられています。そのため、機械学習（深層学習を含む）を重力波データ解析に適用し、新しいデータ解析工程の設計からコード開発、統計処理方法の研究を進めていきたいと考えています。

そこで、本ワークショップは、近い将来何ができるか/したいかに焦点を当て議論し、それに向けた実質的な作業のスタート地点としたいと思っています。そのため、講演者の皆様には、近い将来何ができるか/したいかに焦点を当てた短い講演をお願いし、その後議論の時間を多めに取りたいと考えています。

場所：東京都市大学 世田谷キャンパス

<https://www.tcu.ac.jp/access/>

12月6日（水）梶田先生・大橋先生 講演会 15:30- 7号館1階 TCU ホール

12月7日（木）9:30-10:10 7号館2階 72A教室+Zoom

(KAGRA Future Working Group 3rd open meeting,
GWREM と共催)

Marco Meyer-Conde, Modern machine learning
technics and tools in collaboration with CERN

10:30-15:00 7号館2階 72A教室

15:30-17:30 1号館3階 13P教室

12月8日（金）9:00-17:30 7号館2階 72A教室

12月9日（土）, 10（日）9:00-17:30 1号館2階と3号館3階 研究室（作業日）

講演者

東京大学 宇宙線研究所 特任助教 押野翔一

名古屋大学・理学研究科 研究員 山本貴宏

新潟大学大学院 自然科学研究科 D2 小山直己、工学部 B4 大橋正弥

東京工業大学 理学研究科 M2 笹岡聖也, M1 Diego Dominguez

東京都市大学 デザイン・データ科学部/総合研究所宇宙科学研究センター

教授 高橋弘毅、D3 坂井佑輔

大阪公立大学 理学研究科 JSPS PD Marco Meyer-Conde

工学院大学 教育推進機構 基礎・教養科 准教授 本橋隼人

工学院大学 B4 飯田百香

立教大学 ポスドク 田原弘章